



ぶぜん

# 市議会だより

平成22年1月 No.67

## 主な 内容

- ◆ 12月定例会議案審議結果 … 2P
- ◆ 議案の概要 …… 3P
- ◆ 一般質問 …… 4P～11P
- ◆ 議会基本条例の協議・編集後記 … 12P



# 平成21年12月定例会 議案審議結果

議案番号	議 案 名	付託委員会	議決結果	
議案第62号	豊前市認可地縁団体の印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	全会一致	可決
議案第63号	豊前市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	—	全会一致	可決
議案第64号	豊前市税条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	全会一致	可決
議案第65号	豊前市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	全会一致	可決
議案第66号	豊前市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	全会一致	可決
議案第67号	豊前市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第68号	豊前市定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の制定について	産業建設	全会一致	可決
議案第69号	財産の取得について	総 務	全会一致	可決
議案第70号	福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合を組織する地方公共団体の数の減少について	総 務	全会一致	可決
議案第71号	福岡県介護保険広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県介護保険広域連合規約の変更について	文教厚生	全会一致	可決
議案第72号	福岡県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	文教厚生	全会一致	可決
議案第73号	平成21年度豊前市一般会計補正予算(第2号)	—	全会一致	可決
議案第74号	平成21年度豊前市一般会計補正予算(第3号)	全委員会	全会一致	可決
議案第75号	平成21年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	—	全会一致	可決
議案第76号	平成21年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	文教厚生	全会一致	可決
意見書案第2号	国直轄事業負担金の廃止を求める意見書(案)の提出について	産業建設	全会一致	可決
意見書案第4号	改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書(案)の提出について	産業建設	全会一致	可決
決議案第2号	築城基地におけるF15戦闘機尾翼一部落下事故に関する決議について	—	全会一致	可決
同意案第2号	豊前市教育委員会委員の任命について	—	全会一致	同意

## 議案の概要

平成21年第4回定例会は、11月30日から12月16日までの17日間の会期で開催されました。

本定例会には、条例7件、補正予算4件、その他の案件4件の合わせて15議案が提出され、すべての議案が、原案どおり可決されました。

6月議会から継続審査になっていた「国直轄事業負担金の廃止を求める意見書案」及び今議会に提案されました「改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書案」も、ともに原案どおり可決されました。

また、航空自衛隊築城基地所属のF15戦闘機の尾翼部品落下事故を受けて、落下事故に対する抗議と原因究明を求める決議を可決しました。

## 同意案件

教育委員の任命について市長提案のとおり、次の方が同意されました。(敬称略)

豊前市大字吉木

吉本 信 一

# “角田雇用促進住宅を購入”

雇用・能力開発機構が所有する雇用促進住宅豊前宿舎を市が管理することとなります。

角田小・中学校児童生徒からの応募により、愛称は『クリーンハイムSUDA』と決まりました。



市は、雇用・能力開発機構が所有する3棟(120戸)のアパート・土地と九州電力が所有する土地(入居者の駐車場として使用)を購入することについて全会一致で可決しました。

なお、購入価格は総額約7660万円ですが、議会からの指摘により当初予定額よりも安価な金額で購入ができるようになりました。

今後は、雇用・能力開発機構が改修を行った後、引き渡しを受け、4月中の入居受入れを予定しています。

家賃については現行よりも引き下げとなり、他の市営住宅よりも条件が緩和されます。

## 新型インフルエンザ 予防接種に助成

全国的に猛威をふるう、新型インフルエンザの予防接種について、3310万8千円の補正予算を可決しました。

## 市税条例の一部が 改正されました

寄付金控除が拡充されたことにより、所得税だけでなく、個人の市・県民税からも税額控除できるように範囲が広がりました。平成22年度分の市県民税より適用になります。



# 平成21年第4回(12月)定例会 一般質問

9月議会に引き続き、12月議会も会派単位での質問形式を試行しました。

いずれの会派も、事前に十分打ち合わせをして、市政について様々な視点から鋭い質問がなされました。

なお、会派に所属していない議員にも、質問できるように配慮しています。



12月7日(月)			12月8日(火)		
同志会	渡邊 一	自動販売機入札制度	新 世 会	山崎廣美	農業振興
	岡田義則	デジタル放送		秋成茂信	学校教育における諸問題
	爪丸裕和	子育て支援	今本文徳	築上北高跡地	
豊友会	福井昌文	観光事業	無 会 派	鎌田晃二	健全財政
	磯永優二	伊良原ダムと水道事業			安心・安全な子育て
	中村勇希	学カテスト	健 友 会	吉永宗彦	定住自立圏の問題
榎本義憲	市税の徴収	小・中学生の防犯対策			
	住民アンケート調査と活用	豊前市財政指標			
ぶぜん風の会	山本章一郎	都市計画道路整備等	古川哲也	現政権の事業仕分けによる影響	
	尾澤満治	上下水道事業		豊前市図書館	
	岡本清靖	築上中部・北高跡地等の利用計画		築城基地航空機事故	
	地産地消				
	廃屋対策				
	イベント事業等の見直し				
	政権交代による豊前市の今後				
	農林業・農村の活性化				
	経費節減				
	教育問題				
	防災・減災				

一般質問は、各定例会(年4回)ごとに行われます。  
 質問は、市民生活に大きく影響します。  
 議会の様子を是非傍聴してみてください。  
 また、色々な感想や意見をお聞かせください。



# 同志会の の質問

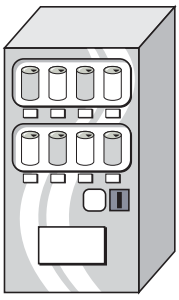
## 自動販売機入札制度

**福井議員** 市民の利便性のため公共施設に自動販売機を設置しているが、許可方法及び設置手数料はいかほどか伺いたい。

**財務課長** 現在13施設に19台設置しており、平成20年度の収入は159万円となっている。地元業者や販売メーカー、福祉公益団体により施設使用開始時から長年に亘り設置されている。

**福井議員** 他市においては設置に入札制度を採用し、公平性と収入の増加を図っている自治体もある。豊前市の考えは。

**財務課長** 福祉団体等の配慮も必要だが、今後、検討したい。



## デジタル放送

**福井議員** 2011年7月までに、テレビ放送がデジタル化へと完全に移行する。これに関して市の対応を伺いたい。

**総務課長** 3月に高齢者向けに市内40ヶ所ほどで、実際のテレビを持参して説明会を行いたい。

**福井議員** 一人暮らしの高齢者や生活困窮者に対しての補助はどのように考えているのか。

**総務課長** 国は生活保護世帯への助成をする考えだが、市においても検討したい。

## 子育て支援

**福井議員** 乳幼児医療費支給制度の見直しについて、過去、何度も私は訴えてきた。そのような中、吉富町が中学生まで助成の拡大を行うことが報じられた。豊前市の考えをお聞きたい。

**市民健康課長** 自己負担金、所得制限の取扱いが問題となるが、これを廃止した場合、800万円、市の負担増が見

込まれる。隣接の上毛町、築上町とも歩調を合わせながら今後、見直し等を図りたい。

**福井議員** 少子化対策、子育て支援また、人口増対策のためにも豊前市がリーダーシップをとって早急に見直すことを要望したい。

## 豊前市の観光事業

**爪丸議員** 魚祭り、ゆず祭り等のイベントは盛況のようにだが近年、豊前市への入り込み客数は減っている部門もある。イベントを含め、行政として今後、どのように取り組んでいくつもりか伺いたい。

**まちづくり課長** 本市は緑豊かな山、幸多い海に面しているが、一時的な休憩、立ち寄り地になっている。これを宿泊化へ、及びリピーターの増加を図る必要があると考えている。

現在、J.Rと提携しカキの炭火焼体験、温泉入浴ツアーなども計画している。また、観光ルートガイドマップの作成、案内ガイドの養成等を行い集客の向上に努めたい。

**爪丸議員** 民間旅行会社との人事交流を図り、観光企画力の養成に努めている自治体も



ある。温泉、文化財、グルメ等々、本市固有の資源を活かしたツアーを商品化していただき、観光振興に対する行政の熱意を是非示して頂きたい。

## 伊良原ダムと 水道事業

**爪丸議員** 政権交代により伊良原ダムも事業仕分けの対象となっていると思うが、国、

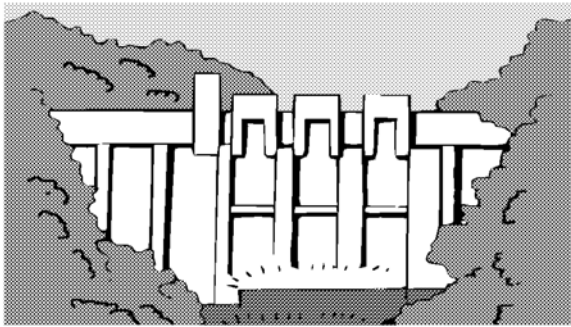
県の動向は如何か。

**市長** 県から協議はないが、行橋は継続を望む動きをしている。

万一、補助金が廃止になればダム建設は厳しいと考えている。

**爪丸議員** 伊良原ダムからの受水は不要で、ダム建設は取り止めた方が、豊前市は助かると私は考えている。

このダム建設に市は約6億円負担が必要だが、財源はどうするのか。



**財務課長** 受水事業費の3分の1が国庫補助、3分の1が水道企業団負担、残りの3分の1が関係自治体の負担となる。豊前市は全額起債で対応する。

**爪丸議員** ダム本体とは別に浄水場と導水管工が必要と思われるが金額はどのようになっているのか。

**上下水道課長** ダム本体を含めて豊前市には約7億3千万円の出資金の要望がきている。

**爪丸議員** 耶馬溪ダムから3800トン、伊良原ダムが出来れば更に2670トン。合計6470トンの責任水量がのしかかる。この見直しは厳しいだろうか、変更できないのか。

**市長** 今年の渇水期に行橋に水を渡したが、5000トンくらいが限界と考えている。

**行橋、みやこ、築上の首長** 選挙が終了後、一定の方向を出さなければならないと考えている。

**爪丸議員** 責任水量が変わらないとすれば、単価を一律にする必要はないと考える。企業会計が悪化すれば、市財政は破綻する。

**市長** ご指摘を肝に銘じ、企業努力していきたい。

### 学力テスト

**渡邊議員** 全国学力テストが40%の抽出方式に変わろうとしている。このような事で本当に実態がつかめると思つか。

**教育長** 全員調査の方が一人ひとりの子供の実態がつかめると思っている。県は独自でも全員調査の方針を打ち出しており、豊前市教育委員会としてもそれに準じて実施したい。

**渡邊議員** 「地域で学校を支えよう」と言う動きが各地で盛んである。たいへん結構な取り組みであるが。

**教育長** 毎年2校を指定校と

しており、学校・家庭・地域が連携して道徳教育等を推進するため、いろんな取り組みをしている。

**渡邊議員** 先生の資質が問われているが、教員免許更新制度は廃止と報道されたが。

**教育長** 来年度は続けると聞いているが、それ以後は承知していない。

**渡邊議員** 本市には指導力不足の先生はいないのか。

**教育長** それに近い人はいると思うが、それが原因でトラブルになったことはない。教育委員会、校長は先生方の指導が大きな仕事のひとつと考えている。

**渡邊議員** 大変な時代であるが、豊前市の学校教育に全力を傾注して、素晴らしい地域をつくっていただきたい。

## 豊友会の質問

### 市税の徴収

**磯永議員** 市県民税の滞納額が約1億1800万円あるが、

どのような徴収をやっているのか。

**税務課長** 本年度から県と同徴収を行っている。

**磯永議員** 差押えや競売をやっているのか。また、不納欠損処分（今後徴収できる見込みがなく、徴収をあきらめること）をしているのか。滞納額が増えているだけではないか。

**税務課長** 差押えはやっている。ただ、公売にかけたが、売れていない。粘り強く対応していきたい。

### 住民アンケートの活用

**榎本議員** 平成19年に後期基本計画の策定に際し住民アンケートをしているのに、20年にも都市計画の関係でアンケートをしている。お互いに横の連絡をとって有効に活用すべきではないか。

**まちづくり課長** 都市計画マスタープランを作成するため前段の資料で数値の解析だ。

**榎本議員** 公費の無駄遣いにならないようにしてほしい。

### 都市計画道路整備等

**榎本議員** 豊前市の今後の道路網を整備するには、まず都市計画道路を最優先に考えるべきと思うが、どうか。

**市長** 豊前市は縦の道ばかりで、横の道が少ない。都市計画は必要であり、ご指摘の点は妥当だと思う。

**榎本議員** 国道10号線より北側の地域には家が散在して建っており、農地が虫食い状態になっている。計画的な土地利用を考えるべきではないか。

**農林水産課長** この地域は、農業振興地域であり、それははずすというのは難しい。基盤整備ができていない農地については多面的な活用を図ってほしい。

**榎本議員** 赤熊南区画整理は、何区画売れ残っているのか。今後どのような方法で完売するつもりか。

**まちづくり課長** 全40区画のうち、今年度未だに29区画販売予定で11区画が売れ残る予定だ。事業は今年度末で閉鎖する予定で、売れ残った分は財務課で販売してもらう予定だ。

## 上下水道事業

**磯永議員** 下水道の水洗化状況は、二葉や中央など八屋の中心街がよくないようだが、下水道に接続してもらうためにどのような努力をしているのか。

**上下水道課長** 中心街は借家が多いなどの理由から水洗化率が低い。今後直接訪問したり、アンケートをとって分析して、水洗化率の向上を図りたい。

**磯永議員** 伊良原ダムができれば、必要のない水まで買うことになるが、そうであれば、工業用の水道料金の値下げをして利用してもらった方がいいのではないか。

**市長** 東部工業団地の水は安くしているが、上水道区域内

の工場等については、腰を据えて検討してみたい。

## 高校跡地等の利用計画

**榎本議員** 築上中部高校と警察署跡地の今後の利用計画はどうなっているのか。

**財務課長** 築上中部高校については、将来の統合中学校用地として当面現状のまま確保したい。警察署跡地については、公売という形で処分することを検討している。

**榎本議員** 築上北高跡地に隣接するため池があるが、これはどうするつもりか。

**まちづくり課長** 埋立てにかなり費用がかかるようなので、今回はこのままで、調整池として利用する。

## 地産地消

**榎本議員** 道の駅（おこしかけ）では、どのようなものが売られているか調査したことがあるか。

**まちづくり課長** 道の駅では、野菜は7割が地元産、イチゴやいちじく、ミカンなどの果物は6割が地元産となっている。

**榎本議員** 学校給食など、地元で確保できるものはなるべく地元産を使ってはどうか。豊前市の活性化につながるのではないか。

**市長** たまねぎや馬鈴薯など地元産を使うようにしている。ご指摘の点はもっともなので、できる限り地元産を使いたいと思っている。

## 廃屋対策

**磯永議員** 豊前市全体に老朽化の著しい建物がある。児童の通学路横にもそうした廃屋が見受けられ、非常に危険だ。行政としてどのように考えているか。

**生活環境課長** 個人の財産は、

所有者・相続人が管理するということだが、安全上・生活環境上問題がある場合は、市としても改善できるように対応を検討・実施している。

**磯永議員** 廃屋の所有者が豊前市にいない場合や所有者と連絡がなかなかとれない場合が問題になっている。また、地権者等にどこまで踏み込んで責任を持たせるのか、具体策を作るべきではないか。

**生活環境課長** 現在、全市的に空き家調査を実施中で、管理状況や危険度を調査している。危険度の高いものについては、関係機関と連絡を取りながら、総合的な対処ができるように進めていきたい。

## イベント事業の見直し

**榎本議員** 今、大小色々なイベントが行われているが、2週続けてイベントが開催されたりしている。一緒にやるという考えはないのか。

**市長** 市民の要望がある限りは、継続しなくてはと想っている。今のご指摘の点は、深呼吸して考えてみたい。

**榎本議員** 小さくやるより大きく大々的にやってほしい。

## ぶげんの風の質問

### 政権交代による豊前市の今後

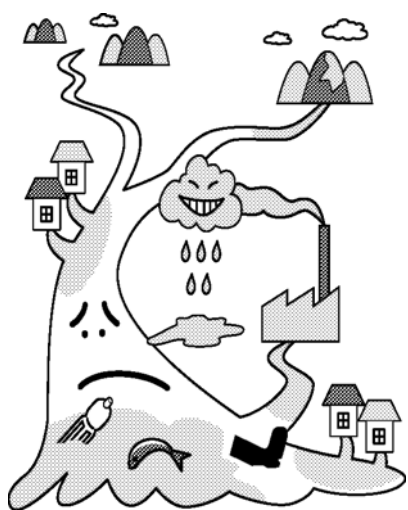
**山本議員** 今回の国の事業仕分けにより、下水道や道路など各事業の一元化をするような話が出ていたが、どうか。

**上下水道課長** 公共下水道と農業集落排水事業について県に問合せをしたが、詳細は分からないということで、従来通り申請することになっている。

**建設課長** 一般道と農道の一元化という話は聞いていない。道路予算についても、今までどおり申請していく形になっている。

**山本議員** この地域は農業を基幹産業として、雇用の場を創造していく方がよいのではないかと思うが、市の考えをお聞きしたい。

**農林水産課長** 認定農業者や集落営農組織を育成し、更に足腰の強い農業経営を促進するため、法人化を視野に入れ





た取組みを行っている。

**山本議員** 新政権では、6次産業という表現を使っていた。これは、1次、2次、3次産業を合わせて、ものを作り、加工し、販売するという一連の流れの中で、安心・安全な農作物を提供し、農業振興を図るということのようにだが、豊前市でこのような取組みをしてはどうか。

**副市長** 加工の場所などいろいろと検討してみたい。

### 農林業・農村の活性化

**岡本議員** 県が環境税を導入したが、今後荒廃森林を解消するため、行政としてどのような取組みをするのか。

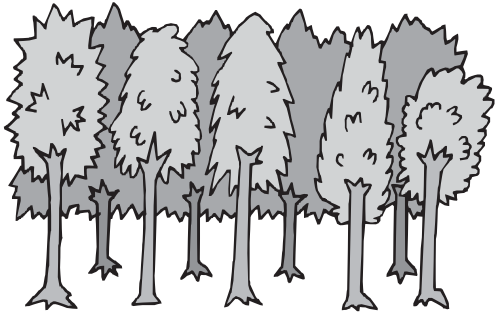
**農林水産課長** 本市では荒廃森林が約700ヘクタールと推測される。豊築森林組合と協力して、実態調査を行い、所有者と協定を締結した上で、下刈り、間伐等の森林整備を実施している。

**岡本議員** スギやヒノキだけでなく、広葉樹や落葉樹を植林し、景観を含めた森林整備をする必要があるのではないか。

**農林水産課長** 景観上、広葉樹はいいと思うが、現在のところそれに対する補助金がないので、山の所有者としては非常に厳しく、どうしてもスギやヒノキを植林するという形になっている。

**岡本議員** スギやヒノキは販売できるまでに40年かかる。椎茸木は10年だ。林業のあり方を工夫する必要があるのではないか。

**農林水産課長** 椎茸の需要はどんどん増えている。今後は、森林組合、山の地権者と相談しながら、サイクルを早くして収益を上げられるように考えていきたい。



**岡本議員** 地場林産業の活性化のため、地元材を使って家を建てた場合に、中津市のように補助金を出す自治体もある。豊前市でも検討してはどうか。

**農林水産課長** 検討したい。

### 経費節減

**岡本議員** 6月議会で、上町南団地の街灯の照明が明るすぎるのではないかと質問をしたが、その後どうなったか、お聞きしたい。

**建設課長** 居住者が共益費で払っている街灯や、区で払っている街灯があり、関係者と協議したが、保安上・防犯上、現在設置している街灯は必要という話であった。建物の通路等の照明を消している居住者はいる。

**岡本議員** 上町南団地は完成してからまだ2年経っていないのに、自動車が通ってレンガ造りの歩道がでこぼこになっていて、歩きにくいという声があるが、どうか。

**建設課長** 今、2棟目を建設中だが、それが完成すれば、駐車場が全部整備されるので、その後は、厳しく指導してい

きたい。

**尾澤議員** 集中改革プランで21年度までに毎年開催しているイベントは補助金を削減すると言っていたが、どのくらい削減できたか。

**財務課長** 3つの事業で280万円を超える削減をしている。



### 教育問題

**尾澤議員** 中学校の生徒手帳は、いつから、なぜ使用されなくなったのか。

**教育課長** 平成13年頃から使用されなくなったようだ。手帳自体が分厚く、校則などそこに記載された内容が改正された時に変更できないなどが理由として挙げられるようだ。現在は、すべてカード式の身

分証明になっている。

**尾澤議員** 校則は学校側が作ってそれを生徒に守らせるのではなく、生徒に自分たちで考えて作らせた方が自覚もでき、守るのではないか。

**教育長** 生徒会と学校が話し合って決めていくことは、大変効果があると思うている。

**尾澤議員** 小・中学校の不登校の取組みや現状について、お聞きしたい。

**教育課長** 学校内の態勢を整え、不登校の児童・生徒とも信頼関係ができている教員が担当している。また、相談窓口を設けたり、学校復帰に向けての学習の場として適応指導教室を設置し、学校と連携しながら不登校の子ども及びその保護者への対応を行っている。

### 防災・減災

**尾澤議員** 千束地区では、公民館で、区長会、消防団、長生会、母子会、子ども会等住民に集まってもらって炊出し体験や講演会を実施した。市では、このような市民参加型防災訓練を行ったことがあるか。

**総務課長** 行政や消防団関係者との訓練は定期的に行っているが、市民参加型の訓練はできていない。

**尾澤議員** 今、中津市と定住自立圏構想を進めているが、その協定項目の中に防災を入れてはどうか。

**総務課長** 現在、まず第一段階として医療や交通、人材交流等について協定をしているが、今後、教育や防災、観光などを充実させていかなければならないのではないかと思っている。

## 新世会の質問

### 中学校における進路指導

**今本議員** 平成19・20年度、中学卒業生の進路状況について伺いたい。

**教育長**

(平成19年度)

京築地区の公立高校 183名

その他公立高校 20名

私立高校及び専門学校 45名

(平成20年度)

京築地区の公立高校 195名

その他公立高校 17名  
私立高校及び専門学校 43名  
**今本議員** 全国学力テストの点数や結果を参考にして進路指導をしているのか。また進学先の選定についてはどうか。

**教育長** 全国学力テストの結果を高校進学の資料には使用していないと聞いている。進学先については、三者面談の中で成績、実力テスト、行動等を勘案して学校を選定していると考ええる。

### 「国歌・君が代」の位置付けと具体的な指導

**今本議員** 学習指導要領はどうなっているのか。

**教育長** 小学校の音楽の授業で「国歌・君が代はいずれの学年においても、歌えるように指導すること」となっている。また、「入学式・卒業式などにおいては、その意義を踏まえ国旗を掲揚するとともに国歌を斉唱するよう指導するものとする」とされている。

**今本議員** 学校行事において国旗を掲げて、君が代を歌うことは必要である。そして、もっと声を出して歌うように学校に指導をお願いしたい。

### 学校教育日(教育デー)の設置

**今本議員** 全国各地で設置している市町村が増えていますが、「学校教育日」の内容、どんな目的があるのか。豊前市では設置しているのか。

**教育長** 市町村ごとに学校デー・教育デーという日を決めている。学校を地域の人へ開放し、教育現場を見てもらう日である。豊前市では設置していないが、各学校において授業参観・学校行事等において地域の方々に参加してもらっている。

**今本議員** 市として学校教育デーを設置してもらいたい。市内各学校が一斉に、学校を1日地域に開放して学習態度、先生の指導力、学校の設備等を見てもらい交流し合う。そ

うすることにより豊前市の教育が高まるのではないか。

### 平成22年度教職員の人事異動方針

**今本議員** 豊前市において人事異動の方針は。

**教育長** 京築地区の人事異動方針については教育長会において示されるようになっていく。先生方の希望を取り選定している。

**今本議員** 特に管理職については、学校運営、行事等は地域との交流、関連性が密である。出来れば地元出身の管理職は地元へ配置してもらいたい。

**教育長** 管理職になったとき他地域の学校も経験するという方針があるが、色々な状況を考慮し人事をしていきたい。

### 学校における薬物乱用の取り組み、指導

**今本議員** 小中学校での指導方法は。

**教育長** 薬物乱用防止教育については重要な課題であると考えている。小学校3年生から保健学習の一環として各学年で取り組んでいる。関係機関から専門的な知識を持つ講師を招いたり、視聴覚教材を使ったり参加体験型の学習が行われている。

**今本議員** 小さい時からの指導が大事である。是非、学校でも十分な指導をしてもらいたい。

### 築上北高跡地について

**今本議員** 立地条件、環境にしても豊前市の中心であり素晴らしい場所である。ぜひ市民プールを移転し新しく作ってほしいという声があるが、どうか。

**教育長** 現在、築上北高跡地検討委員会で利用方法を検討しているところである。建設



費、管理費等新たな財政負担となるので、今ある市民プールを活用していきたい。

**今本議員** 市民公園・市民プール・歩道コースなど子供達や市民が喜ぶ有意義な施設を作ってもらいたい。

## 無会派 の質問

### 健全財政

**鎌田議員** 住宅購入後5年以内限り職員に支給される持ち家住宅手当についてだが、平成21年8月国は、これを廃止することとした。豊前市の年間支給総額を教えてください。

**総務課長** 住宅手当については、年間114万6000円支給している。

**鎌田議員** 地方公共団体においても廃止を基本とした見直しを行うことある。国の方針に沿って、市としての考え方は。

**総務課長** 福岡県は廃止しない方向、筑豊8市の状況も現状維持が相当との事である。地域の新築住宅等の定着の呼

び水にしたいことから当分の間、現状のままでいきたい。

**鎌田議員** 豊前市独自で廃止するという考えはないのか。

**総務課長** 今後は上司、関係団体とも協議していきたい。

**鎌田議員** 団塊の世代の退職者が増えるが、豊前市の退職金、退職手当債の発行状況について伺いたい。

**総務課長** 経費削減しながら財源を確保してやり繰りしている。市では退職手当債の発行はない。

**鎌田議員** 世間では、市長自ら人件費の削減に取り組むべきという声があり、市長の退職金廃止、削減というところがある。市長の考えを聞きたい。

**市長** 市長の退職金廃止、削減については選挙公約で取り組んだ人が多いようである。市長として4年間専念した後出されるものは出していただく、こう思っている。


**鎌田議員** 豊前市の財源を少しでも増やす、無駄をなくすという事で自らが身を削って市民のために努力してもらいたい。下水道事業について、今後の事業をどう展開していくのか聞きたい。

**上下水道課長** 今後の計画については、三毛門地域から三葉地域にかけて行っていく予定である。

**鎌田議員** 下水道事業費はどんどん膨れ上がってくる。公

営企業というのは原則使用料で賄わなければならないが、毎年一般会計から繰り出されている。平成20年度は2億9275万7千円と膨大である。課長の見解はどうか。

**上下水道課長** 下水処理施設を作るのには多大な費用がかかる。これを使用料、受益者負担金で賄うにはあまりにも巨額になるため、一般会計からの補助はやむなしと思う。



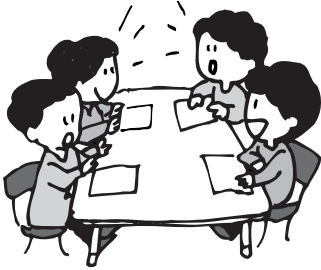
**鎌田議員** 下水道が整備され、処理区域に入ると、各戸では、1㎡500円の受益者負担金が発生する。また、下水道を使う場合は、水洗化の工事費も必要になり、市民の負担は大きい。過剰な下水道事業から合併浄化槽の普及に切り替える時期に来ていると思う。市長の考えはどうか。

**市長** 受益者負担金については下水道事業の根幹であり、それに則ってやっていく。下水道認可区域外については合併浄化槽でいく。

**鎌田議員** 合併浄化槽はコストが安い。下水道地域、合併浄化槽と住み分けが必要である。

**鎌田議員** 各自自治体では、民間を入れて事業仕分けをしているところがある。豊前市でも取り入れたらどうか。

**財務課長** 事務事業評価システムについて、総合計画の中で導入の検討を進めているところである。将来的には事業仕分けという姿になり、今後円滑に運用していきたいと考えている。



**鎌田議員** 各自自治体では、民間を入れて事業仕分けをしているところがある。豊前市でも取り入れたらどうか。

**財務課長** 事務事業評価システムについて、総合計画の中で導入の検討を進めているところである。将来的には事業仕分けという姿になり、今後円滑に運用していきたいと考えている。

## 健友会 の質問

### 定住自立圏構想の問題

**古川議員** 9月議会後の定住自立圏構想の動きはどのよう

になっているのか。

**財務課長** 関係自治体で協定案が可決され11月2日に合同調印式がおこなわれた。現在、共生ビジョンの策定に向け作業を進めている。

**総務課長** バスについては4月中旬までには中津市民病院へ乗り入れた。

**古川議員** 協定書にはどのような分野を取り組んでも可能であると総務省から直接聞いた。

過去の定例会で高校の区域外就学の件を再三要望してきたが、これを協定書に盛り込む考えはないのか、改めて聞きたい。

**財務課長** 今回の協定書の中で、このことは明示できなかったが、高校通学枠の廃止に向け、協力していくことは約束している。

今後、教育課と共に中津市と協議の場を持ち、両県へ要望活動を行いたい。

**古川議員** バス問題で吉富町との事がいろいろ報道されているが…。

**総務課長** 誤解もあるようだが、本市としては決して拒んでいるわけではない。対話と協調を持って進めていきたい。今後、マスコミ等へは、真意が正しく伝わるよう努力したい。



## 小中学生の防犯対策

**古川議員** 小学生及び中学生女子に防犯ブザーを貸与しているが、その管理等はどのようにしているか。

**教育課長** 入学時に貸与し、卒業時に返還していただいている。点検、取扱い指導については学校単位で行っている。

**古川議員** ある地区で不審者が出没したとの情報があった。

そのような情報は保護者のみではなく、見守り隊の人々や他の校区へ流せないか。

**教育課長** 不審者情報は、市内小中学校へすぐFAXで流している。見守り隊の皆さんへは伝わるよう努めたい。

## 豊前市の財政指標

**尾家議員** 地方財政健全化法により四つの財政指標の公表が義務付けられた。その中で、将来負担比率と実質公債費比率が非常に高いが…。

**財務課長** 将来負担比率は長

期の借入金が将来的に財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率で、350%でイエローカード。本市の場合、138%で大幅に下回っている。

**尾家議員** そんな呑気な発言でどうする。全国平均は86%、中津市は83%、行橋市は81%だ。企業なら倒産だよ。

今まで市の対面を保つために各種事業を行ってきたが、それが負担となってきた。人口も2万5千に向かい減っている現状では、借金を増やさず、身の丈にあった財政運営に努めなければ豊前市は破綻する。

**財務課長** ご指摘のように公共下水道、一部事務組合への負担金が影響しているのは事実。しかしここ5年間で10億近く借金を減少させた。今後についても健全な財政運営に努めたい。

**尾家議員** 義務的経費の中で扶助費の割合が高い。この点について説明願いたい。

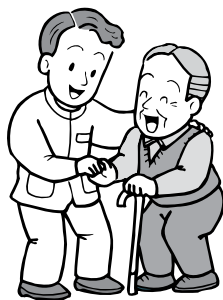
**福祉課長** 人口一人当たり7万6千円の支出。確かに京築管内の自治体と比較すると高いが、これは老人ホームを抱えていたこと、在宅介護手当、特別保育事業など市独自の施策によるものと考えられる。

**尾家議員** 千束保育園も年間5300万円の赤字経営。民営化すべきはないのか。

**市長** 4園を民営化した、千束保育園は今のままでいい。

**尾家議員** 集中改革プランの目標職員数は225名で、これは達成した。しかし市の将来人口が減っていく中で今後の職員数をどのように考えるのか。

**総務課長** 少数で最大の効果をあげるため、何名が適正職員数か検討したい。



## 現政権の事業仕分けによる影響

**尾家議員** 現在、耶馬溪ダムの水を水道企業団から日量3800トン受水している。それ以前はすべて地下水で賄っていた。今、地下水から何トン供給が可能なのか。

**上下水道課長** 最大で一日2000トンと考える。

**尾家議員** そうすると合計5800トンになる。平均の配

水量が5300トンだから、現在でも十分豊前市の水は足りている。伊良原ダムが完成すれば更に2670トン増えることになる。

また、北九州市は耶馬溪ダムから5万9000トン受水しているが、他にも多くの水源を持っており水は余っている。協議によっては融通してもらえないのではないか。

**市長** 過去にもそのような話はあったが難しい。1000トン程度の余力は必要だし、伊良原ダムの件は行橋市等の首長選挙後に改めて協議したい。

**尾家議員** 下水道事業も大きな財政負担となっている。将来をシミュレーションし、事業の見直しを願いたい。固定資産税率の件だが、非常に厳しい財政状態の中での引き下げは、時期尚早と考える。他の方法を考えるべきではないのか。

**市長** 政治生命をかけて下げる。

## 豊前市図書館及び築城基地航空機事故

**吉永議員** 豊前市図書館の歴

史とその後の変遷についてお聞きしたい。

**教育長** 平成2年に現在地に開設され、今日に至っているが、来年度、北校跡地に移転すべく改築工事を進めている。

新しい図書館は3階建てで、2階が閲覧室、蔵書も10万冊を超える計画をしている。

**吉永議員** 図書館の運営方法新しい図書館の整備予算等について伺いたい。

**教育長** 平成20年度から指定管理者制度を導入したが、運営については運営協議会を設置し、多くの意見を取り入れながらサービスの向上に努めている。

整備予算については1億5400万円を見込んでいます。

**吉永議員** 教育委員会は図書館行政に対し、どうも熱意が薄いような印象を受ける。市民の信頼を得るような運営を強く求める。

**吉永議員** この度の築城基地戦闘機の部品落下事故に対し、議会は抗議の決議を採択したが、市長はどのような行動を取るのか。

**市長** 議会が終わった段階で抗議に向きたい。

次の定例市議会は  
**3月**

議会へのご意見を  
お寄せ下さい

豊前市大字吉木955

TEL.82-1111 内線1311

<http://www.city.buzen.fukuoka.jp>

## 議会を 傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。多数の方の傍聴をお待ちしています。

## 会議録閲覧の お知らせ

議会だよりの内容は、議会の様子を要約したものです。会議の詳細を知りたい方は、総務課・議会事務局にある会議録をご覧ください。

また、豊前市のホームページにも「会議録」を掲載していますので、ご覧ください。

- ◆発行：豊前市議会
- ◆編集：編集委員会
- ◆印刷：上森印刷所

### \* 編集委員 \*

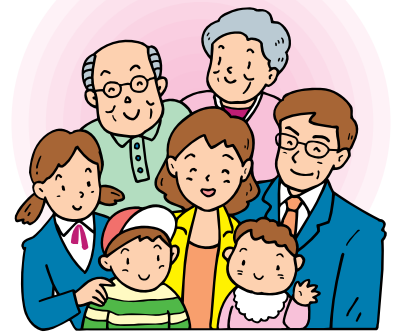
委員長 山本 章一郎  
副委員長 鎌田 晃二  
委員 今本文徳  
委員 榎本 義憲  
委員 福井 昌文

市議会だよりは資源保護のため再生紙を使用しています。

# 議会基本条例の協議 着々と進む!!

議会基本条例の制定に向けて協議をしている、「議会制度調査特別委員会」は、昨年暮れまでに延べ10回の会議を開きました。議会基本条例は、市民の視点から行政を見つめることに主眼を置くため、これまで市民になじみの薄かった議会を身近に感じ、市民参加を促進することを大きな目的としています。今後は条例の骨格、そして条文づくりへと作業を進めていく予定です。条例は、本年6月議会での制定をめざしています。

議会基本条例は、市民の負託に応え、市民の意思を市政に反映させるために欠かすことのできない条例です。市民の皆さんからのご意見・ご要望を心からお待ちしています。ご遠慮なくお寄せください。



## 堯の申し出を断った許由

堯(ぎょう)は、中国の伝説上の君子で、中国では理想的な天子像とされています。その堯から帝位を譲ると言われた、清廉で隠遁生活をしている許由(きょゆう)は、「汚らわしいことを聞いた」と言って、潁水(えいすい)という川の流れて耳を洗ったと言われています。これは権力は汚らわしいものだという説話で、君子に対する戒めでもあります。

政治や権力は、一人ひとりの市民の上に成り立つものでありますから、本来気高く、神聖なものでなければなりません。これからも、常にこのことを念頭に置いて、議会改革を進めていきたいと思っています。

## 編集後記

友愛政治を目指した鳩山内閣が誕生してから12月末で、蜜月期間が過ぎた。政権を奪取するために夢のマニフェストを乱発しすぎて、早くも国民との離婚がささやかれ始めた。

ところで、豊前市でも昨年4月に釜井氏が無投票で4期目の豊前市長に当選した。釜井市長も市政を担うに当たり、マニフェストを公表している。マニフェストを活かした市政の執行がされているか否かを、市民に代わって評価する場が議会だと思う。

そこで、12月定例会では、行政側に議員の質問に対する反問権を与える試みを実施したが、市長より反問権の行使が見られ、より有意義な論議が行われた。また、多くの議員から建設的な質問があり、行政側も市民のためになる解決策を提起していた。

鳩山民主党のマニフェストも釜井市長のマニフェストも選挙で約束したものが絵に描いた餅では税金の無駄遣いになるだけである。

豊前市民の皆様、今年のお正月は本当の餅が入った雑煮を食べることができましたか。

今本文徳